

肝ぞう通信

第7号 《血液生化学検査の読み方》

お知らせ

肝疾患医療センターは、肝疾患に関する心配事や悩み事のご相談にお応えしています。当院では、総合相談室が窓口になっております。

場所：病院1階
総合相談室

受付時間：
平日 9:00～15:00
土曜日 9:00～12:00
(第2・4土曜日除く)

豆知識

採血時に手を強く握ったり開いたりを繰り返すことをクレンジングと言います。クレンジングをすると、生化学検査(カリウム等)の結果に影響を与えることがありますので注意して下さい。

次回号

テーマ：
肝がんの化学療法と副作用対策

発行責任者

東海大学医学部附属病院
肝疾患医療センター長

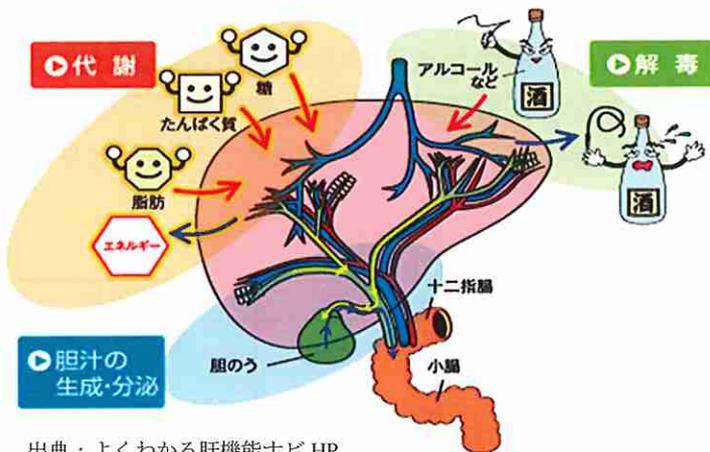
血液生化学検査とは？

血液中に含まれるさまざまな成分を分析し、栄養状態はどうか、からだに炎症などの異常は無いかなど、異常があった場合は、どんな臓器に異常があるかなどを調べる検査です。

血液生化学検査では、調べたい臓器によって検査項目が異なります。

肝臓の状態を見る検査項目は？

肝臓は「体の化学工場」と呼ばれ、様々な物質を合成したり、貯蔵したり、お薬・お酒などを無毒なものに変える解毒作用をもっています。



出典：よくわかる肝機能ナビ HP

そのため、肝臓の状態を確認するための検査には

- ① 肝細胞が壊れていないかを調べる検査
- ② 胆汁のうっ滞を調べる検査
- ③ 肝臓の解毒作用を調べる検査
- ④ 肝臓の合成能を調べる検査があります。